

各位

2018年8月9日  
KNT-CTホールディングス株式会社  
総務広報部（広報）担当：森川  
TEL：03-6863-0048

### 旅行取扱状況の概観（平成30年6月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト北海道、近畿日本ツーリスト東北、近畿日本ツーリスト関東、近畿日本ツーリスト首都圏、近畿日本ツーリスト中部、近畿日本ツーリスト関西、近畿日本ツーリスト中国四国、近畿日本ツーリスト九州、近畿日本ツーリストコーポレートビジネス、KNT-CT グローバルトラベル、KNT-CT ウェブトラベル、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

#### 記

海外旅行の取り扱い、学生団体は前年比 82.7%と前年を下回ったが、一般団体は同 123.3%と前年を上回り、団体旅行合計で同 118.5%と前年を上回った。企画旅行については前年比 99.1%と前年を下回り、個人旅行については同 117.2%と前年を上回った。この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比 107.6%と前年を上回った。

国内旅行の取り扱い、学生団体は前年比 102.8%と前年を上回ったが、一般団体は同 95.0%と前年を下回り、団体旅行合計で同 99.8%と前年並となった。企画旅行については前年比 95.2%と前年を下回り、個人旅行については同 94.2%と前年を下回った。この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比 96.9%と前年を下回った。

外国人旅行は、前年比 129.8%と前年を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の6月の総取扱額は前年比 101.6%となり、前年を上回った。

#### 【区分別の状況】

##### 1. 海外旅行

海外団体については、学生団体は、修学旅行の取扱人数が減少したことにより、前年比 82.7%と前年を下回った。一般団体は、趣味や視察・研修旅行、企業系コンベンションなどが好調に推移し、同 123.3%と前年を大きく上回った。この結果、海外団体旅行合計で前年比 118.5%と前年を上回った。

海外企画旅行については、前年比 99.1%と前年を下回った。商品別では、ホリデイは方面別取扱人数の状況で、ハワイやアジア方面は好調に推移したが、ヨーロッパ方面一部商品のクラブツーリズム商品への一体化による減少に加え、ミクロネシアやアメリカ方面などが低調であった。クラブツーリズムは北米やハワイ、オセアニア方面が低迷したが、ヨーロッパやアジア、中国方面が好調に推移した。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比 107.6%と前年を上回った。

##### 2. 外国人旅行

外国人旅行は、海外エージェントからの受注や個人旅行の宿泊ならびにレイルパスなどの取扱が好調に推移し、前年比 129.8%と前年を大きく上回った。

##### 3. 国内旅行

国内団体については、学生団体は、修学旅行などの取扱人数が増加したことにより、前年比 102.8%と前年を上回った。一般団体は、企業系コンベンションや大会・会議などの取扱人数が減少し、同 95.0%と前年を下回った。この結果、国内団体旅行で前年比 99.8%と前年並となった。

国内企画旅行については、前年比 95.2%と前年を下回った。商品別では、メイトは方面別取扱人数の状況において、東京方面は好調に推移したが、沖縄や関西方面などが不調であった。クラブツーリズムは、バス旅行部門を除く国内旅行部門がプレミアムステージ、ゆったり旅、登山、ハイキングなどコンセプトやテーマを明確にした商品が好調であったが、バス旅行部門が低調に推移したことに加え、大阪北部地震による取消などの影響により取扱高が減少した。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比 96.9%と前年を下回った。

以上